

楽スタ体験型教育相談のご案内

平素は本校教育活動にご理解ご協力をいただき深く感謝いたします。
さて、本校では、平成 24 年度から全国の支援学校で初となる自立活動の訓練機器を導入しました。

学校では正式名称を「重力軽減環境訓練システム」とし、校内的には楽しく楽に立てるとの思いを込めて「楽マスタンディング」を略して「楽スタ」の愛称で周知しました。(以下「楽スタ」と略します。)

具体的には身体固定用の骨盤ベルトをつけ、四隅の格子に複数本のゴムバンドをかけることによって、空間において姿勢を制御するものです。

つまり、体重を軽減し姿勢保持を支援するための装置であり、多くの障がいのある子どもが示す立位バランスの未熟性を改善し、大胆な立位バランスや体力向上のためのシステムです。是非、機会がありましたら楽スタ体験をとおして支援の在り方を一緒に考えていきませんか。問い合わせは学校をとおして、下記連絡先へお願いします。



【対象児童生徒】

楽スタは、立位を支援するための装置ですが、座位や頭部不安定な子どもにも適応可能です。言い換えれば、独歩できる子ども以外の多くの子どもたちが対象になってきます。

【成果】事例①



股、膝関節の屈曲緊張が強い生徒は、従来の立位台では圧迫されて痛がるケースが多いが、楽スタで立つと圧迫感なく無痛で立つことができる。

それは、大きな喜びであり痛みからの解放感で立位への動機づけに繋がる。

これらの効果は、ほんの一例にすぎず、楽しく楽に動くことを学習することで、達成感・自己肯定感を生みだし、次なる自らの動きの基となっていくことでしょう。

事例②



つかまり立ちしかできない生徒が、楽スタ環境の中で練習すると、連続ジャンプが何度もできるようになった。

終了後は、介助での歩容が向上し、教師の介助量が激減した。

連絡先

大阪府立岸和田支援学校

(教頭) 小川 英夫

吉田 雅美

TEL 072-426-3033

FAX 072-426-5310